

# 平成 27 年度 言語文化生涯学習講座

## 「対話を考える—古典，メディア，地域—」

社会におけるコミュニケーションのあり方が問われる今，私たちは，ことばや文化を中心とした「対話」を原点から見直す必要に迫られているとは言えないでしょうか。10 回目を迎えた今年度の言語文化生涯学習講座は，この「対話」をテーマに掲げ，受講者の皆様とともに，言語・文化・教育について考えていきたいと思えます。どうぞ奮ってご参加くださいますよう，よろしくお願いいたします。

回	日時	タイトル	講師
1	3月7日(月) 18:00~19:30	古典作品を読む—プラトン『メノン』(2)	おおくさ てるまさ 大草 輝政
2	3月8日(火) 18:00~19:30	英語圏の政治漫画を通じて 2015 年を振り返ろう	R.スチュワート
3	3月9日(水) 18:00~19:30	地域と協働する学校教育	ふじい のぶあき 藤井 宣彰
4	3月10日(木) 18:00~19:30	地域の英学史を描き直す—史料との対話を通じて	うまもと つとむ 馬本 勉

開催日時：平成28年3月7日(月)・3月8日(火)・9日(水)・10日(木)

いずれも 18:00~19:30 (90 分間)

会場：県立広島大学 庄原キャンパス CALL 教室 (2号館5階2502講義室)

対象：言語，文化，教育に関心をお持ちの一般の方

定員：各回とも30名(申し込み先着順)

受講料：無料

申込方法：次の(1)~(4)を明記の上，平成28年2月29日(月)までに，はがき，ファックス，電子メールのいずれかで，県立広島大学庄原地域連携センターまでお申し込みください。

(1) 名前(フリガナ) (2) 住所 (3) 電話番号

(4) 受講希望回(※4日間の講座のうち，ご希望の回のみ受講可)

申込・問合せ：〒727-0023 庄原市七塚町 562 県立広島大学総務課(地域連携担当者)

庄原地域連携センター

電話：0824-74-1000 ファックス：0824-74-1704

電子メール：[gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp](mailto:gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp)

## ◆各講座の内容◆

### 第1日) 大草 輝政 古典作品を読む——プラトン『メノン』(2)

本講座では、昨年度に引き続き、プラトンの対話篇『メノン』を味わってみたいと思います。人間の徳(=優秀さ)が何かなんてわかりきっていると自信满满だったメノンは、あれこれ質問されるうちに無知の自覚に至ります。この状況で、さらなる共同探求を促すソクラテス。そもそも探求自体が不可能ではと言いたげなメノン。するとソクラテスは大胆な考え方を示します。「探求することや学ぶことは、思い出すことなんだ」。さて、そんなこと本当に言えるのでしょうか。探求、知識、対話などの本性について、あらためて少し考えてみましょう。

### 第2日) R. スチュワート 英語圏の風刺漫画を通じて2015年を振り返ろう

現在、文字と絵を組み合わせた情報は、ネット上やあらゆる出版物にあふれています。中には、絵を理解できないと全体の意味が伝わらない場合も多くあります。文字と絵を組み合わせた情報に対する「リテラシー」が必要な時代に入ったということでしょう。もちろん、言語と同じく、文化圏および国によって使われる絵(文化的流行・シンボル・比喩・見立て・視覚化された語呂合わせ)は異なります。この講座では、昨年の主なニュースを振り返りながら、アメリカやイギリスで人気の風刺漫画(文字と絵からなる表現)を読み解きます。言葉だけでは見つからない英語圏の文化との対話を、比較文化的に楽しんでみましょう。(講座は日本語で行いますので英語力は問いません。世界のニュースや多文化に関心のある方は楽しめると思います。)

### 第3日) 藤井 宣彰 地域と協働する学校教育

近年、子どもを取り巻く環境が複雑化・困難化し、学校に求められる役割も拡大しています。日本の教員は授業以外の業務を諸外国に比べて多く行っており、子どもの指導に専念することが難しくなっています。そこで、学校外の専門スタッフが子どもへの指導に関わることで、地域とともに学校運営を行うことが推進されようとしています。地域と協働する学校教育(「チームとしての学校」)の在り方について考えたいと思います。

### 第4日) 馬本 勉 地域の英学史を描き直す——史料との対話を通じて

日本における英語教育は、今から約200年前に始まります。幕末以降、英語によって日本にもたらされた学問を総称して「英学」と呼びますが、明治期には「英学熱」とよばれるほどのブームが起こり、各地に広がっていきます。広島県北地域も例外ではありません。本講座では、広島県北地域での英学史を描き直すことを目指し、さまざまな史料との対話を通じて、地域の文化を見つめ直します。